

# スマートフォンのつかいかた

---

---

## ここで勉強すること

---

- スマートフォンの操作方法
- スマートフォンの色々な「ちがい」

## スマートフォンの操作方法

---

### ● スマートフォンの基本操作

---

ほとんどのスマートフォンには「静電容量式タッチパネル」というものが使われていて、指で触ることで操作ができるようになっています。

この種類のタッチパネルは、専用のペン以外のタッチペン、手袋を使った操作、水がかかった状態での操作ができない代わりに、指の動きを精細に読み取ることが出来ることから、多くのスマートフォンで使われています。

スマートフォンは、ほとんどの場合、次の四つの方法によって操作をします。

- タップ：画面上を指で押す操作です。  
多くの場合、押せる場所にはボタンなどが表示され、押せることがわかるようになっています。
- 長押しタップ：画面上のボタンなどを押したままにする操作です。あまり使われない動作ではありますが、これをしないと使えない機能もあるため、覚えておきましょう。
- スワイプ(スライド)：画面上に指をおいたまま、その指を滑らせる操作です。画面に映っているものを動かしたり、見えない部分を見るときに使います。また、ある程度素早く上下や左右に指を滑らせる操作を、スワイプといいます。
- ピンチ：画面上に二つの指を置いて、つまむような操作です。画面に映っているものを拡大・縮小表示するときなどに使います。

ほとんどのスマートフォンには、電源ボタンやボリュームボタンなど、最低限のボタンしかついておらず、それ以外の基本的な操作は、画面上で上のような操作をして使うことになります。

## ● ロック画面

---

ほとんどのスマートフォンでは、電源ボタンを押すと最初にロック画面という画面を表示します。



スマートフォンのタッチパネルは、もちろん指で操作するのが普通ですが、頬や膝など指以外の部分が触って誤作動することがあります。そのため、まずはこの画面を表示することで誤作動を減らしています (ほとんどの場合は、ここでパスワードなどを使ったロックをかけることも出来ます)。

画面に表示されている鍵マークや矢印のマークを外側にスワイプすることで、ホーム画面(待ち受け画面)を表示させることができます。

## ● ホーム画面(待ち受け画面)

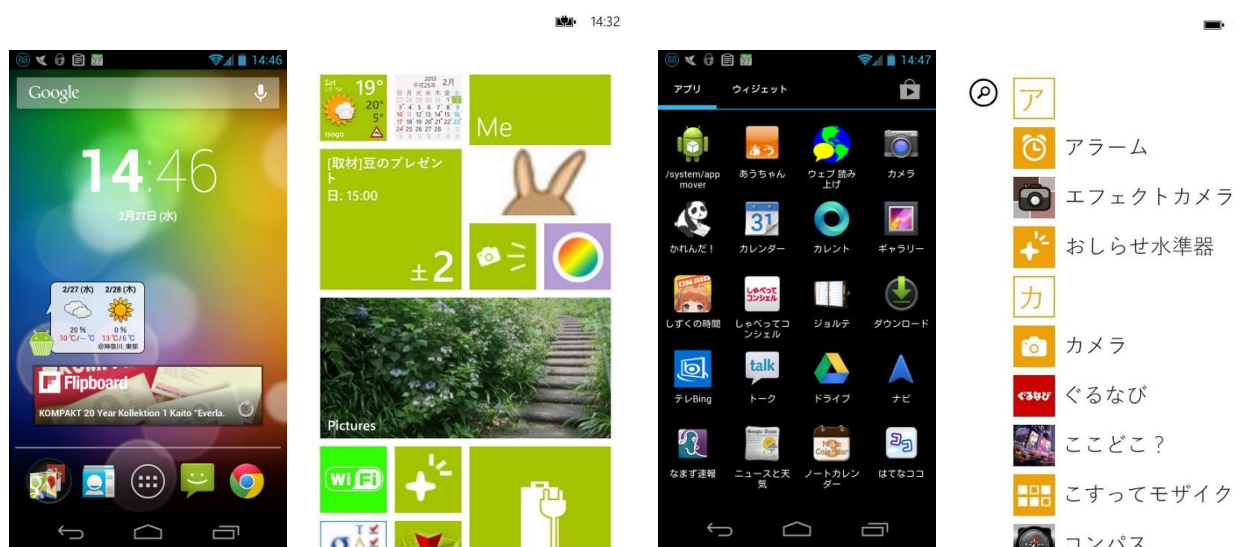
---

ホーム画面(待ち受け画面)のはたらきは、スマートフォンの OS によって大きく変わります。

iPhone や Blackberry のホーム画面は、スマートフォンにインストールしたアプリの起動を行うための画面です。ホームに表示されているアプリのアイコンをタップすると、アプリが起動します。



加えて、Windows Phone や Android のホーム画面は、アプリを起動するほか、様々な情報を表示する画面として利用できます。



これら OS のホーム画面はホーム画面とアプリ一覧の二つに分かれていて、ホーム画面には自由にアプリやウィジェットを置くことができます。

ホーム画面においたアプリは、アイコンを長くタップすることで移動したり、ホーム画面から剥がすことができます。これを使うことでホーム画面によく使うアプリのみを表示させたり、ニュースや天気予報、今日の予定などの情報を表示させることができます。

基本的には、どのスマートフォンのホーム画面も、起動したいアプリのアイコンを探してタップすると、アプリを起動することができます。

また、一画面に表示しきれないアイコンは、画面の左右や上下に隠れています。画面をスワイプして別のページを表示したり、見えない部分を表示させることができます。

## スマートフォンの色々な「ちがい」

以上のように、スマートフォンには今までの携帯電話と異なる点がたくさんあります。

その違いは見た目や操作方法だけでなく、アプリの大まかな動き・作りなど、様々な部分にあらわれます。

### ● アプリの種類

スマートフォンのアプリには、日本以外の国で作られたアプリ、携帯電話メーカーや通信事業者以外の会社や、個人が作ったアプリなど、様々なアプリがあります。

そのため、使い方の説明が英語だったり、日本語でも文章がおかしかったり (アプリの日本語対応のため翻訳サイトを使っているなど)、説明不足だったりすることもあります。

一般的な携帯電話より非常に多くのアプリがありますが、それらの中から自分の用途に合ったアプリを選び出す必要があるのです。

## ● インターネットの使い方

---

スマートフォンのアプリは、今までの携帯電話の機能に比べてインターネットの機能をよく利用します。特に Android スマートフォンは、そのようなアプリが多いためもあり常にインターネットに接続をすることで、アプリからのインターネット利用を高速化しています。

そのため、普段あまりインターネットをしないという人でも、通信料金が高額になります。

## ● アプリの動作のしかた

---

スマートフォンのアプリには、「バックグラウンドタスク」という仕組みがあります。これは、ニュースや天気予報の更新、カレンダーの書き換えなど、様々な動作を行うために、今自分が利用していないアプリが動く仕組みです(劇の裏方のように、見えない場所で動くことから、バックグラウンドタスクと呼ばれます(タスクは英語で「仕事」という意味です))。

とくに Android では、このバックグラウンドタスクを使ったアプリが多く、自分が何もしていないつもりでも、バックグラウンドタスクがたくさん動いている ということがあります (iPhone や Windows Phone では、「バックグラウンドで動いても良い」と許可したアプリだけがバックグラウンドタスクとして動作することになります)。

これらバックグラウンドタスクは、スマートフォン自体の動作を遅くしたり、電池の消耗を早める原因になることもありますので、使うアプリを選ぶ必要があります。

## ● スマートフォンは機能も多いが、使い方を考える必要もある

---

以上のように、スマートフォンには様々な機能を付け加えることが出来、より自分にとって使いやすい携帯電話にすることが出来ます。

その反面、しっかり考えて使わないと、電池をすぐに消費してしまったり、通信料が高くなるなど、様々な問題に出会うことがあります。

自分にスマートフォンが必要なのか、どう使いたいのか、考えた上でスマートフォンを選ぶと良いでしょう。